

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	チームでつくる介護計画とモニタリング 現状としては、職員チームで話し合う機会が十分に持てていないので、計画性のある仕組みの体制がまだ整っていない	チームで作る介護計画/やモニタリングを計画性をもって、実践できるようにする。	毎月の職員会議の中で、介護計画に関する情報交換と支援の見直しを行い、本人や家族の意見と共に現状に即ち介護計画を作成できるようにする。	4 ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 前年度の目標達成計画として取り組みましたが、現状としては、具体的には、支援方法をチームで共有できていない	チームとして成り立つように体制を整える 重度化した場合に、身体的にも精神的にも支援していけるような体制を整えられるようにする	看護職との連携が図れるようにする 担当医や家族との話し合いを持ちながら、チームとして方針を共有し、支援できるようにしていく	5 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。